

# メガホン

2020 SUMMER Vol. 4  
発行：富岡町図書館



交通誘導員ヨレヨレ日記  
柏耕一／著  
(三五館シンシャ・フォレスト出版、2019年)

普段よく見かける交通誘導員。暑い日も寒い日も現場に立ち、車や人を誘導して事故を未然に防いでくれている彼らだが、理不尽にドライバーから罵声を浴びせられることもしばしば。著者の経験談から伝わる、交通誘導員という仕事の大変さがよく分かる1冊です。

今回のテーマ  
〇〇の舞台裏！

## 図書館員の おすすめ本

私たちの生活にすっかり溶け込んでいる  
あんなことやこんなこと。その舞台裏を覗いてみましょう。

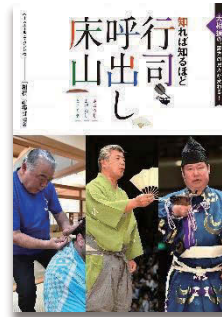


よさこいは、なぜ全国に広がったのか  
日本最大の交流する祭り  
川竹大輔／著  
(リーブル出版、2020年)

震災前、富岡町桜まつりでは桜並木の下でよさこいの踊り子たちが輝いていた。よさこい祭りは、産業や教育を巻き込んで全国に広がり、時として復興支援の役割をも担う。その誕生と変容の歴史をつづる。

やっぱり・しごとば  
鈴木のりたけ／著  
(ブロンズ新社、2020年)

どんな仕事をするにも、道具は必要ですね。職業をささえる道具の数々を観察力あふれるイラストで紹介。道具の名前も興味深く、仕事への情熱が伝わってきます。今どきの子供たちのあこがれの職業も掲載！

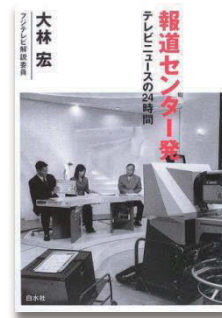


知れば知るほど行司・呼出し・床山大相撲の、裏方の見方が変わる！  
「相撲」編集部／編  
(ベースボール・マガジン社、2019年)

相撲界にしかないこの三職。力士たちの戦いを支える裏方たちに密着したこの1冊は、え！これもこの人達の仕事！？と驚かされます。たくさんの写真付きで紹介されていて読みやすく、読後は大相撲を観る視点が変わりますよ。

世界はもっと！ほしいモノにあふれてる～パイヤーが教える極上の旅～  
NHK「世界はほしいモノにあふれてる」制作班／監修・協力  
(KADOKAWA、2020年)

暮らしを彩るアイテムを世界各地から買い付けるパイヤーの仕事に密着。作り手がモノに込めた思いや、それを届けることに情熱を注ぐパイヤーたちのドキュメンタリーです。特別な旅の気分が味わえますよ。



報道センター発  
テレビニュースの24時間  
大林宏／著  
(白水社、2003年)

毎日のニュース番組は、限られた時間の中で素材を編集し、放送されています。前半では、事件・事故・災害などの取材の場面を、後半は、テレビならではの速報性はどのように支えられているのかを、著者の経験を基に描いています。

 **富岡町図書館**  
TOMIOKA TOWN LIBRARY

〒979-1151 福島県双葉郡富岡町大字本岡字王塚 622-1  
電話：0240-21-3665 FAX：0240-23-5225

開館時間	火～日（祝日、休日を除く） 午前10時～午後6時
休館日	原則、毎週月曜日・祝日
蔵書点数	図書…約9万5,000冊 CD・DVD…約5,000点

富岡町文化交流センター  
「学びの森」ホームページ <http://www.manamori.jp/>

富岡町図書館では、出張おはなし会やブックトークなどの活動を行っています。利用をお考えの方は、お気軽にご相談ください。



暮らしの中に図書館を。





届けるために。この一冊を。

▲ 毎週、約1,500冊の新刊図書をチェック。月に200冊あまりを選書します。常に新しい情報を取り入れ、富岡町のニーズに合った図書を幅広く選んでいます。

### 選書【せんしょ】

知る自由と学ぶ権利は誰もが持っている権利です。図書館は資料を収集・提供することで、これを保障します。

選書は図書館の蔵書として収集する資料を選ぶ作業です。必ず複数の図書館員で行い、偏りのない蔵書構成を意識して取り組んでいます。

### カウンターの裏側で

富岡町図書館には、毎月月末の館内整理日や年に一度の特別整理期間など、休館して作業をする日があります。新型コロナウイルスの影響で臨時休館していた間も、さらに使いやすく魅力的な図書館になるよう準備を進めてきました。

今号では、貸出カウンターの奥の仕事を覗き見ながら、図書館をもっと楽しく・便利に使いこなすためのヒントをご紹介します。

## 新型コロナウイルス感染症への取り組み例

1 手指用消毒液の設置



図書館では引き続き感染拡大防止に努めて参ります。皆さまのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

2 カウンターに飛沫対策パネルの設置



3 返却資料を消毒液で拭き取り



## 謎のシールの正体 分類ラベルのハナシ

本には、その内容によって分類された所定の番号が振られ、この順番で書架に並べられています。パソコンで検索したものをすぐに取り出せるのは、この番号のおかげです。

例えば、「2」は歴史、「5」は技術・工業、「8」は言語というように、分類が決められています。

図書館の本の背には、すべてシールが貼ってありますよね。ここに書いてある番号には、その本があるべき場所を表す大切な役割があるんです。



事典・辞書類には「R」の記号がついています。

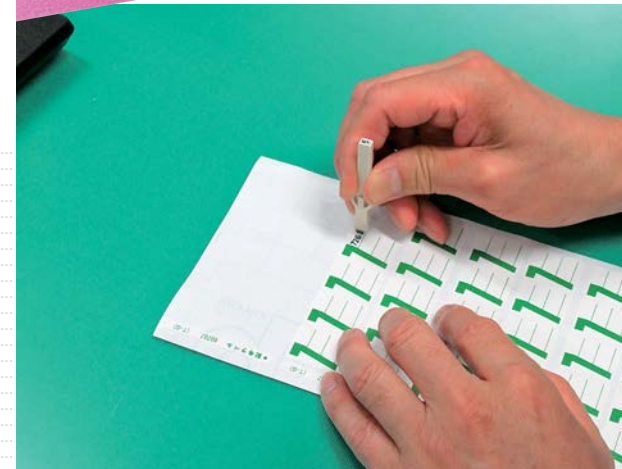
「館内」のシールが貼ってある本は、図書館内だけで利用することとし、貸し出しは行いません。自動貸出機に乗せるとエラーが表示されますので、注意してくださいね。



\*\*\*

ある分野の本が一定の量になった時、利用しやすくするため分類の考え方を変更することもあります。そんな時には、一冊ずつ修正します。

普段は気にしていない書架を、風景と見て散歩してみると意外な発見があるかもしれません。この風景の手入れをしている人がいることを思い浮かべていただけたら嬉しいです。



修正用の背ラベルを作成する様子。正確な分類は、読者が出会うべき本を見つけるための手がかりです。

## 出会いと発見の テーマ展示を楽しもう!

展示スペースは全部で6カ所! いずれも、図書館員が知恵を絞ってコーナーづくりをしています。ぜひ、お気に入りの一冊を探してみてください。

展示テーマを決める

図書館入り口の大きなガラスケースの展示は、2カ月に1度展示替えをしています。町の行事や季節感などを取り入れ年間の展示予定を企画するほか、時勢にあわせた小展示を多数おこなっています。

本をえらぶ



来た方に興味を持って手にとってもらえるといいなと思いながら、テーマにあった本を選びます。

展示物作成



展示物を作成します。7月は「世界の文化」。各国の特色豊かな本が並びます。

